

平成3年度 兵庫教区一般会計歳計予算

〔歳入〕(経常部)		
款項目	金額	(単位:円)
賦役	平成3年度予算額	平成2年度予算額
宗派	56,365,000	55,061,000
各種事務	12,720,000	12,470,000
地方事務	4,000,000	4,000,000
願記冥入	8,720,000	8,470,000
縁縁	4,000,000	5,000,000
総合	3,000,000	2,500,000
金入	500,000	500,000
金計	3,000,000	500,000
越見	3,000,000	5,521,955
歳入	79,585,000	81,052,955
〔歳入〕(臨時部)		
御同朋総結集大会協賛金	0	1,651,800
教化センター委員会費	7,500,000	0
臨時部歳入合計	7,500,000	1,651,800
歳入総計	87,085,000	82,704,755
〔歳出〕(経常部)		
教化事業費	19,500,000	21,700,000
基幹運動推進費	18,400,000	20,400,000
教区推進委員会費	1,800,000	1,800,000
同朋運動推進費	4,000,000	4,150,000
研修費	750,000	1,100,000
連続研修化費	4,300,000	5,300,000
組織教化費	2,050,000	2,050,000
布教対伝費	300,000	400,000
文教費	2,000,000	2,000,000
福祉社会市計画費	300,000	1,000,000
都道府県助成費	450,000	400,000
基本化議員所費	650,000	500,000
組合会員選舉費	1,800,000	1,700,000
宗教職事務費	1,100,000	1,300,000
組合会員選舉費	2,810,000	2,750,000
宗教職事務費	2,950,000	3,350,000
宗教職事務費	50,000	50,000
宗教職事務費	52,510,000	51,575,000
宗教職事務費	44,060,000	42,125,000
宗教職事務費	7,400,000	7,350,000
宗教職事務費	2,150,000	2,150,000
宗教職事務費	1,000,000	900,000
宗教職事務費	500,000	600,000
宗教職事務費	100,000	100,000
宗教職事務費	600,000	600,000
宗教職事務費	1,200,000	1,200,000
宗教職事務費	400,000	400,000
宗教職事務費	900,000	900,000
宗教職事務費	550,000	500,000
維持管理費	1,050,000	2,100,000
災害対策費	100,000	100,000
直屬寺院関係費	1,150,000	1,150,000
予算備合費	515,000	377,955
経常部歳出合計	79,585,000	81,052,955
〔歳出〕(臨時部)		
御同朋総結集大会費	0	1,651,800
教化センター委員会費	7,500,000	0
臨時部歳出合計	7,500,000	1,651,800
歳出総計	87,085,000	82,704,755

話し合い法座を中心

連研研究会に各組から問題点

組連研の継続と一層の充実を計ることを目的とした連研研究会が三月二十五日神戸別院で開催された。基本プログラムは本山でたてられるが、今回は組連研における問題点を各組より事前に報告いただいた内容と新しく発刊される「研

じめ、おまかせ気分が出てきている。

◇組内住職全員が講師となつていていたため、講義に上手下手がある。内容につながりがない。

◇分科会で話し合い形式を実施したいが、助言・指導にあたるスタッフ（住職）が不足のため出来ない状態にある。

◇話し合いの技術的な事を連研従事者は身に付けるべきである。

◇組内以外からも講師を迎えていが、経費の点で困難である。

◇講師団で事前研修をして進めているが、具体性を持つ組ぐみ（僧侶）の研修の必要性を痛感する。

◇事前の講師の打ち合せが施設の取り組みでありながら、各寺院の協力や参加など足並がそろわない。

◇高齢化が目立つ（重ねて受講する者もいる）新しく受講する人が少ない。

◇現在の年齢制限では受講者が少なく、どうしても高齢者を容認して実施することができるとして、出席率も高くなることとなる。

◇全体として、出席率も高くなっているが、成功をおさめているが、



車座での話し合いを発表

七期ともなり門徒数の少ない寺院では受講者が出せない状態になってきた。

◇組内を地域に分けて連研会場を持ち回りにしているが、地域が広く時には会所寺院まで一時間以上かかることもあり、受講者の便宜上困っている。

◇組内を地域に分けて連研会を開催してきたが、「全体での連研にしてほしい」との声が始めている。その理由として、受講者が少人数となり發言を強制され、全体の方が日頃無沙汰をしている法友と出会いえて楽しんだ。

講師の確保や経費面で苦慮している。(夫栗)

◇収容人員の都合で会所寺院がかたよりがちとなる。

◇開催日を受講者の希望に反面住職側は法務多忙で出席执行区分におちついている。

◇組画変更により地理的に範囲をこえている。(神戸市内)

◆3月1日「赤穂南組住職講義終了後、質問や意見などを書いて提出してもらいたい」として、次回に解答しているが、話題が余りに多く、受講者が「ものしり」にならないよう注意する必要がある。

◇話し合いの話題が余りにも初步的であり、話の深まりを期待したい。

◇受講者の知識、素養の格差が大きく、話し合いで意見を出す人はいつも同じである。

◇講義終了後、質問や意見などを書いて提出してもらいたい」として、次回に解答しているが、話題が余りにも初步的であり、話の深まりを期待したい。

◇組画変更によって寺院は開催日を平日にしているが、反面住職側は法務多忙で出席执行区分におちついている。

◆3月1日「赤穂南組住職講義終了後、質問や意見などを書いて提出してもらいたい」として、次回に解答しているが、話題が余りにも初步的であり、話の深まりを期待したい。

◇組画変更により地理的に範囲をこえている。(神戸市内)

◆3月1日「赤穂南組住職講義終了後、質問や意見などを書いて提出してもらいたい」として、次回に解答しているが、話題が余りにも初步的であり、話の深まりを期待したい。

く、受講者の疑問や問題点を把握できず、充分に答えられない。

◇限られた時間と回数の中では、知識的な部分の學習に限られてしまい、連研の中心となる「話し合い法座」を進めにくい。

◇話し合いの話題が余りに多く、受講者が「ものしり」に散会した。

◇各組における問題点として二十五組から報告があり、その中で特に連研を継続、運営していく上で問題点をあげると、

◇講義形式のプログラムのため話し合いの機会が少ないと感じる。

く、受講者の疑問や問題点を把握できず、充分に答えられない。

◇受講者が「ものしり」に散会した。

◇講義終了後、質問や意見などを書いて提出してもらいたい」として、次回に解答しているが、話題が余りにも初步的であり、話の深まりを期待したい。

◇組画変更により地理的に範囲をこえている。(神戸市内)

く、受講者の疑問や問題点を把握できず、充分に答えられない。

◇受講者が「ものしり」に散会した。

センター常任委二十四人



気分とウェアはプロスキーヤー

南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇三か所で実施しているが、開催の方は充分に時間がかかる。が、経費が倍かかる。夜に受講する人が少ない。

◇六十才以下とするとき、受講する者が少なく、どうしても高齢者を容認して実施する

者を集めるのが難しい。

◇六十才以下とするとき、受講する者が少なく、どうしても高齢者を容認して実施する

者を集めるのが難しい。

◇南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇三か所で実施しているが、開催の方は充分に時間が

かかる。が、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。

◇南北に長い組であるため、南北に分けて実施しているが、経費が倍かかる。夜に取れないし欠席者も多い。